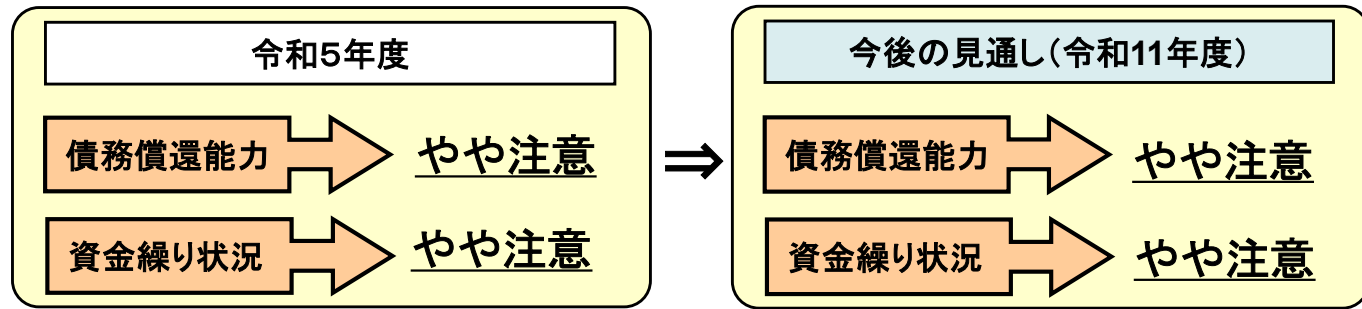


森町の財務状況把握結果(要旨)

総合評価

(R7.2.14 財務省 東海財務局 静岡財務事務所)



財務指標

矢印の方向が今後の見通しの方向性を表しています

指標	① 実質債務月収倍率 ($\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}$)	② 債務償還可能年数 ($\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}$)	③ 行政経常収支率 ($\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}$)	④ 積立金等月収倍率 ($\frac{\text{積立金等残高}}{\text{行政経常収入} \div 12}$)
問題なし	6.1月 ↓ 悪化	7.4年 ↓ 悪化		7.2月 ↓ 悪化
やや注意	18.0月	15.0年	10.0% ↓ 6.9% ↓ 悪化	3.0月
注意	24.0月		0.0%	1.0月

留意点

債務償還能力(①、②、③)

資金繰り状況(②、③、④)

貴町は、これまで新東名高速道路等の交通の利便性や「遠州の小京都」と呼ばれる景観や歴史・文化資源等を活用し、新たな交流を創出する魅力ある地域づくりに取り組んできたほか、静岡県より内陸フロンティア推進区域の指定を受け、多様な防災機能の確保や内陸部への移転企業の受け皿確保に向けた企業誘致等に努めてきた。

一方、貴町は静岡県内の町では唯一、単独で病院事業を運営しており、高齢化が進む中、森町病院は地域包括ケアシステムの中核施設等として重要な役割を担ってきたが、病院事業会計に対する繰出金については、施設建設時に借り入れた企業債の償還等により高水準で推移している。従って、今後も経営強化プランに基づき、家庭医の育成による継続的な医師等の確保に努めるなど、更なる地域医療の充実と経営安定化に向けた取組みを着実に実施することで、繰出金の縮減を図っていく必要がある。

また、物件費や扶助費等の経常的な経費が増加傾向で推移する中、今後も人件費や物件費、公債費の増加等により収支が悪化すると見込んでいるほか、公共施設等の老朽化対応についても計画的に進めていく必要があり、財政調整基金を始めとした基金全体の残高減少も見込まれている。

今後も厳しい財政状況となることが見込まれる中、災害等の不測の経費の発生も想定されることから、引き続き、行財政改革の取組みを通して病院事業会計に対する繰出金の縮減を含む経常経費の削減等に努めることで、健全な財政運営を推進されたい。

財務指標の経年推移

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	類似団体 平均値	全国 平均値	(参考) 静岡県 平均値
債務償還可能年数	32.3年	9.2年	3.5年	4.1年	7.4年	3.3年	4.2年	4.6年
実質債務月収倍率	9.6月	7.9月	5.6月	5.4月	6.1月	5.0月	6.1月	6.3月
積立金等月収倍率	6.7月	6.2月	7.1月	7.5月	7.2月	8.5月	7.5月	5.5月
行政経常収支率	2.4%	7.1%	13.0%	10.9%	6.9%	14.4%	13.9%	11.7%